

令和6年度第1回学校運営協議会

令和6年4月18日

- 1 学校運営協議会委員・事務局の自己紹介
- 2 学校長あいさつ
- 3 学校経営計画について
- 4 令和6年度学校行事計画について
- 5 学校応援団について
- 6 会議録の承認
- 7 今後の学校運営協議会の開催日程
第2回 6月8日(土) 9:30 第2図工室 ※学校公開参観後、会議
第3回 12月12日(木) 13:30 第2図工室
第4回 2月27日(木) 13:30 第2図工室
第5回 3月11日(火) 13:30 第2図工室
- 8 学校長より

1 はじめに

正門を入って右側すぐのところに、本校の第1回卒業生が記念として建立した石碑があります。石碑には、「希望 前進 平和」と刻まれています。はじめの一步を踏み出した諸先輩の胸に宿った「希望」と、将来に向かってたくましく「前進」しようとする決意、心配やもめごとがなくみんなが穏やかに笑顔で過ごす「平和」な学び舎であることであり、目指す学校像に通じるものと捉えています。今学校で過ごす毎日が、創立50年を超えた朝霞第七小学校の次の半世紀の歴史となります。思いを引き継ぎ、予測困難な時代に、子どもたちが自らの人生を拓いていく力を育むべく、教育活動を進めてまいります。

私は、「誇りを持たせる」ということをキーワードにして、学校経営を行うことを考えています。私の教育理念は、「教育は未来づくりである」であります。未来づくりとは、児童の望ましい変容を目指して、意図的、計画的、継続的に行う取組と捉えています。今日よりも明日、明日よりも明後日と、できなかったことができるようになる、分からなかったことが分かるようになることが「変わる」ということであります。変化の体感は自信となり、自信はやがて「誇り」となって未来を生き抜く力に結び付くと考えます。

昨年度の学校運営の課題として考えていることは3つあります。

第一に、いじめ根絶、そして不登校児童と特別な配慮を必要とする児童の存在です。学年に関係なく低学年にも課題や困り感を抱える児童や家庭に対して、組織的できめ細やかな対応が必要です。

第二に、「令和の日本型学校教育」につながる授業改革です。一人一人の児童の特性や学習の状況に応じて指導の方法や扱う教材、時間などを柔軟に考える「指導の個別化」と、一人一人の学習経験等に基づく興味・関心に応じた活動や課題に取り組む機会を用意することで子ども自身の学習活動が最適となるように調整する「学習の個性化」への留意が必要と中教審答申で示されています。そして、これを児童の側から言い表した言葉が「個別最適な学び」であるとしています。「協働的な学び」とあわせ授業研究に取り組む必要があります。

第三に、「地域連携の取組」です。コミュニティ・スクールが立ち上がり、3年が経過しました。本校における基盤づくりと仕組みを活用した実践に取り組むことが必要です。学校に関わる全ての人に、誇りを感じていただける学校にしたいと考えています。

全教職員の英知を結集し、意図的・計画的・組織的な教育課程（教育計画）を編成し、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランス良く育むことは、私たちの責務であります。この営みの根幹となるのは、毎日の授業です。日々の授業の積み重ねが、学力や人間力、健康や体力などの資質・能力の向上に直結します。「授業で勝負する教師」を念頭に置き、学習のねらいを明確にもち、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」を高めるよう取り組みます。目指す学校像である「一人一人の良さを伸ばし、未来に向かって学び合い、高め合う学校」を念頭に邁進してまいります。

2 学校教育目標

「心豊かにたくましく生きる児童の育成」

考える子（知）

思いやりのある子（徳）

たくましい子（体）

3 目指す児童像・学校像・教師像

(1) 目指す児童像

知・徳・体のバランスのとれた人間性豊かな児童

- ◎授業で力を発揮し高め合う児童（学び合い）
- ◎優しい言葉がけができる心豊かな児童（認め合い）
- ◎進んで活動し心身を鍛える児童（高め合い）

(2) 目指す学校像

「一人一人の良さを伸ばし、未来に向かって学び合い、高め合う学校」

- ◎教職員が意図的・計画的・組織的に教育活動を行う学校（共通理解と共通行動）
- ◎できる喜びを体感させ、一人一人の力を高め合う学校（児童の学力・特性、教員の指導力）
- ◎創意工夫ある教育課程の編成・実施で特色ある教育を推進する学校
- ◎保護者・地域との協働による信頼される学校（コミュニティ・スクール）
- ◎安心・安全で活気と潤いのある学校

(3) 目指す教師像

児童・保護者・地域から信頼される教師

「教育は人なり」児童にとって、最大の教育環境は教師である。

- ◎授業に情熱を注ぎ、楽しい授業を実践する教師（高い専門性）

※ 楽しい授業とは・・・「わかる喜び・できる喜び」を体感する授業、「?・!」のある授業、
「児童が主体」の授業(体験・対話・協調・追究)

※ 授業改革の視点・・・「主体的・対話的で深い学び」

「個別最適な学び」(一人一台端末等の効果的な活用)

「個に応じた指導」(指導の個別化と学習の個性化)

- ◎児童に寄り添い、きめ細かな指導ができる教師（一つ一つの指導を完結させる）
- ◎人間的な魅力にあふれ、自己研鑽し続ける教師（豊かな人間性）
- ◎働き方改革による心身ともに健康で逞しい教師
- ◎教育公務員として、自覚と誇りを持つ教師（揺らぎのない使命感）（教職員事故の絶無）

4 学校経営方針

- (1) 学校教育目標の実現に向けて、意図的・計画的・組織的な教育活動を実践する。
- (2) 教職員一人一人の持ち味を生かし、活力ある学校づくりを行う。
- (3) 教育の専門職としての使命感を持ち、教育活動に情熱を注ぐ教員を育成する。
- (4) 保護者・地域との協働による信頼される学校づくりを行う。
- (5) 安心・安全で活気と潤いのある学校づくりを行う。

5 今年度の重点目標

(1) 学習指導の充実と学力の向上

- ◎学習指導要領の着実な実施

- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業
- ・「全ての児童の可能性を引き出す個別最適な学びと、協働的な学びを一体的に充実する」
- ・学習のめあての明確化、学びの道筋の提示、振り返り場面の設定（UDの視点）
- ・伝え合う場・深め合う場の設定（主体的な活動場面の設定、言語活動の充実）

- ◎教科担任制の実施
- ◎授業規律の徹底
 - ・授業スタンダードの確立（あいさつ・挙手・返事・発言等のルール）
 - ・「時を守り 場を清め 礼を尽くす」
- ◎校内研修の充実（授業改革、タブレット端末等の効果的な活用）
- (2) 学年・学級経営と生徒指導・教育相談の充実
 - ◎児童の特性を理解し、相互に認め合い、高め合える学年・学級経営（自己有用感の醸成）
 - ◎いじめ、不登校、問題行動の防止・早期発見・適切な対応・確実な見守り、見届け
 - ・いじめの防止基本方針の見直し、周知及び徹底
 - ・心と生活アンケート等の定期アンケート、面談の実施による早期発見、適切な対応
 - ・実効性あるいじめ防止対策会議の運営
 - ・不登校対応指針の活用（不登校段階別アプローチプラン）
 - ・関係諸機関との連携、活用
 - ◎組織を生かした迅速できめ細やかな生徒指導（3つのワーク）
 - ・報告・連絡・相談・見届けの徹底と組織的な対応
 - ・関係諸機関との連携強化
- (3) 道徳教育・人権教育の充実
 - ◎道徳的な心情、判断力、態度を育成する道徳授業の実践
 - ・道徳的価値の自覚及び自己の生き方について考えを深める授業
 - ・「考え、議論する道徳」の実践
 - ・ポートフォリオの手法を活かした評価
 - ◎人権意識の醸成と他人を思いやる豊かな人間性の育成
 - ・いじめの防止・早期発見・迅速な対応・問題解消の見届け
- (4) 体力向上と健康増進
 - ◎体育授業・体育的活動の工夫と充実、運動強度や機会の確保
 - ◎保健指導の充実と新型コロナ等の感染症予防の徹底
 - ◎新体力テストによる効果の検証と継続的な改善
 - ◎食育・給食指導の充実
 - ◎食物アレルギー等の適切な対応
- (5) 特別支援教育の充実と配慮を要する児童の支援
 - ◎特別支援学級の尊重と「心のバリアフリー」の推進
 - ◎通常学級における配慮が必要な児童への支援
 - ◎全教員の共通理解と組織的な対応（コーディネーターの機能と校内体制の充実）
 - ◎関係諸機関との密接な連携（行政、大学、医療機関など）
- (6) 学校・家庭・地域が一体となった教育の実施
 - ◎地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）の充実
 - ◎PTAや学校応援団等との連携
 - ◎地域の教育力の活用、地域人材活用事業
 - ◎積極的な情報発信（学校公開、学級懇談会、各種たより、連絡アプリ、ホームページ等）



令和6年度 4月号

朝七小だより

朝霞市立朝霞第七小学校
〒351-0036 朝霞市北原2-6-1
TEL 048-472-9172 FAX 048-476-1327
E-mail 7shou@asaka-c.ed.jp

学校教育目標 『心豊かにたくましく生きる児童の育成』 ○考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子
目指す学校像 一人一人の良さを伸ばし、未来に向かって学び合い、高め合う学校

「一人一人の良さを伸ばし、未来に向かって学び合い、高め合う学校」～希望 前進 平和～
校長 鈴木 康之



【春を知らせる校庭の桜】



【新6年生の準備登校】



【新入生の教室準備】



【アレルギー対応に係る校内研修会】

校庭の桜が満開となり、子どもたちの進級と入学に華を添えてくれています。私は本校二年目となります校長 鈴木 康之（すずき やすし）です。本校の実態、児童の状況や特性、昨年度学校評価結果等を踏まえ、子どもたち一人一人の可能性を引き出し、個性と良さをよりよく伸ばすために、教育活動の継承と改革に取り組んでまいります。昨年度に引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

今年度は、児童数722名、学級数26学級（1年から6年まで全学年が各4学級、たんぽぽ学級2学級）、教職員数61名でスタートいたしました。

学校教育目標は、「心豊かにたくましく生きる児童の育成」 ○考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子 であります。この目標の具現化を目指して、毎日の授業をはじめとする教育活動を進めていきます。子どもたちには学校生活の中で、きらりと目を輝かせ、心を動かし、わくわくするような学びを重ねてほしいと思います。今日よりも明日、明日よりも明後日と、知らなかったことを知ることができたり、分からなかったことが分かるようになったり、出来なかったことが出来るようになったりすることは「変わる」ということであります。「変わることができた」という望ましい変化の体感、子どもたちの自信となり、芽生えた自信はさらなる前進のための意欲や心の糧になります。自己効力感（自分がそれを実行できるという期待や自信のこと）を高めることは、学力や学習方略（学習効果を高める

方法や態度）、他の非認知能力（自制心、勤勉性、やりぬく力、向社会性など）の向上につながっていきます。AI 導入など社会の変化が大きく、先を見通すことが困難な時代に、たくましく生き抜く力を子どもたちに育むことが大切と捉えています。

授業では、一人一人の児童の学習の状況に応じて指導方法や扱う教材などに柔軟性を持たせる「指導の個別化」と、個々の児童の興味や関心に応じて、児童自身の学習活動が最適となるように調整する「学習の個性化」の観点から授業の工夫改善を進め、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実践に取り組んでまいります。その際、学習ツールの一つとしてタブレット端末の活用を推進していきます。また、一部教科担任制、低学年補助教員やスクールサポーターなど、一人一人の児童に寄り添いきめ細やかな支援を行ってまいります。

また、一人一人の居場所があり、学びに向かえる環境づくりが重要であります。組織的な生徒指導対応を充実させ、特別活動や道徳授業を通じて、円滑で良好な人間関係を構築し、相互に認め合い、高め合える集団づくりを進めてまいります。

目指す学校像は、「一人一人の良さを伸ばし、未来に向かって学び合い、高め合う学校」です。学校、家庭、地域が連携し、夢や希望をもち、未来に向かって前進し続けることができる子どもたちを育てていきたいと考えています。本校教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年度 年間行事計画

令和6年4月8日現在

朝霞市立朝霞第七小学校

4月(15,16)		5月(21)		6月(20)		7月(14)		8月(2)		9月(19)		10月(22)		11月(19)		12月(17)		1月(17)		2月(18)		3月(17,15)	
1	月	春季休業日 学級編制基準日	1	水	1	土	PTA除草作業 予備日	1	月	1	日	1	火	1	金	1	日	1	水	1	土	1	土
2	火		2	木	2	日		2	金	2	月	2	水	2	土	2	月	2	木	2	日	2	日
3	水	6年準備登校	3	金	3	月		3	土	3	火	3	木	3	日	3	火	3	金	3	月	3	月
4	木		4	土	4	火		4	日	4	水	4	金	4	月	4	水	4	土	4	火	4	火
5	金		5	日	5	水		5	月	5	木	5	土	5	火	5	木	5	日	5	水	5	水
6	土		6	月	6	木		6	火	6	金	6	日	6	水	6	金	6	月	6	木	6	木
7	日		7	火	7	金		7	水	7	土	7	月	7	木	7	土	7	火	7	金	7	金
8	月		8	水	8	土		8	木	8	日	8	火	8	金	8	日	8	水	8	土	8	土
9	火		9	木	9	日		9	金	9	月	9	水	9	土	9	月	9	木	9	日	9	日
10	水		10	金	10	月		10	土	10	火	10	木	10	日	10	火	10	金	10	月	10	月
11	木		11	土	11	火		11	日	11	水	11	金	11	月	11	水	11	土	11	火	11	火
12	金		12	日	12	水		12	月	12	木	12	土	12	火	12	木	12	日	12	水	12	水
13	土		13	月	13	木		13	火	13	金	13	日	13	水	13	金	13	月	13	木	13	木
14	日		14	火	14	金		14	水	14	土	14	月	14	木	14	土	14	火	14	金	14	金
15	月		15	水	15	土		15	木	15	日	15	火	15	金	15	日	15	水	15	土	15	土
16	火		16	木	16	日		16	金	16	月	16	水	16	土	16	月	16	木	16	日	16	日
17	水		17	金	17	月		17	土	17	火	17	木	17	日	17	火	17	金	17	月	17	月
18	木		18	土	18	火		18	日	18	水	18	金	18	月	18	水	18	土	18	火	18	火
19	金		19	日	19	水		19	月	19	木	19	土	19	火	19	木	19	日	19	水	19	水
20	土		20	月	20	木		20	火	20	金	20	日	20	水	20	金	20	月	20	木	20	木
21	日		21	火	21	金		21	水	21	土	21	月	21	木	21	土	21	火	21	金	21	金
22	月		22	水	22	土		22	木	22	日	22	火	22	金	22	日	22	水	22	土	22	土
23	火		23	木	23	日		23	金	23	月	23	水	23	土	23	月	23	木	23	日	23	日
24	水		24	金	24	月		24	土	24	火	24	木	24	日	24	火	24	金	24	月	24	月
25	木		25	土	25	火		25	日	25	水	25	金	25	月	25	水	25	土	25	火	25	火
26	金		26	日	26	水		26	月	26	木	26	土	26	火	26	木	26	日	26	水	26	水
27	土		27	月	27	木		27	火	27	金	27	日	27	水	27	金	27	月	27	木	27	木
28	日		28	火	28	金		28	水	28	土	28	月	28	木	28	土	28	火	28	金	28	金
29	月		29	水	29	土		29	月	29	日	29	火	29	金	29	日	29	水	29	土	29	土
30	火		30	木	30	日		30	金	30	月	30	水	30	土	30	月	30	木	30	日	30	日
職員会議 11回 校内研修 12回		31	金	1学期71日 2学期79日 3学期52日 年間202日		31	水	31	土	クラブ(3/4/3) 10回 委員会(2/2/2) 6回		31	木			31	火	31	金	曜日別 参観懇談 日数内訳 (学年 火水木金土) 1年 20201 2年 20201 3年 12101 4年 12101 5年 20201 6年 20201		31	月